



With

第 19 号(2024 年度 NO.5) 令和 7 年 1 月 20 日(月)発行

新年を迎えました。昨年中も、地域の皆様やおしま学園分校を応援してくださる皆様と一緒に、たくさんの教育活動に取り組むことができました。ありがとうございます。今年も子どもたち一人一人が地域で力を発揮できる、そして地域づくりのために役立てるコミュニティ・スクールを目指して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

12 月 20 日(金)、第 3 回学校運営協議会(分校部会)を開催しました。今回は、学校と地域の連携・協働活動「With プロジェクト」の各学部の取組やトラピスト通り並木道ライトアップ見学の取組について、各担当より報告を行いました。熟議では、「次年度の CS へ向けて、子どもたちの成長と地域の願い」をテーマに意見交流が行われました。今号では、第 3 回学校運営協議会の内容について、お知らせいたします。

第 3 回学校運営協議会(分校部会)の開催

■学校と地域の連携・協働活動「With プロジェクト」活動報告

1 昔遊び(小学部)



一昨年に続き、講師である前おしま学園長の井出様に相談したところ、実現したものです。今年度は、自分でおもちゃを作って遊ぶ活動も取り入れました。講師の先生におもちゃ作りの仕上げを頼むなど、おもちゃ作りだけではなく、人と関わるができる活動にもなりました。講師の先生にはとても優しく教えていただき、児童が自分で作ったおもちゃや用意したおもちゃを使って体育館でたくさん遊ぶことができました。井出様、ありがとうございました。

2 地域清掃(中学部)

管理人の方の御協力の下、石別住民センターの清掃活動を行いました。作業学習の中で窓拭きや玄関掃除などを行っているため、これらの経験を生かして石別住民センターの清掃活動を行いました。場所は違っても道具を上手に使い、窓拭きや玄関掃除、草むしりと綺麗になるように時間一杯活動することができました。

地域のために活動する経験や、地域の方に「ありがとう。」と言ってもらえる経験をすることができました。ありがとうございました。



3 海浜清掃(高等部)



今年度は地域の方と御一緒に活動することはできませんでしたが、海浜清掃では一年間で 49 袋のゴミを集めることができました。

高等部では「働く力」を大切に当別浜の清掃を行っています。地域の海を綺麗にする活動に、「楽しさ」や「やり甲斐」を感じながら働くことで社会に貢献する経験、達成感を感じる活動になっています。

機会がありましたら御一緒に活動できればうれしく思います。

4 トラピスト通り並木道ライトアップ



今年度も北斗市観光課の方に来校していただいて、一緒にキャンドル作りを行いました。キャンドルは一人2本ずつ、ライトシェードも制作しました。当日は、観光課金子様たちにサンタの格好をして迎えていただき、児童生徒は大喜びでした。2回、3回と毎年経験させていただくことで、キャンドルに火を灯してくれる児童生徒が増え、点灯式では、小学部の児童もたくさん火を灯すことができました。自分

たちが作った数よりも多くのキャンドルが用意されるなど、大変すばらしい準備をしていただきました。天気にも恵まれ、修道院を背にライトアップされた並木道を歩いた後は、昨年度同様、温かくておいしいココアも頂くことができました。多くの方の御支援や御協力を頂いて準備を行い、当日を迎えることができました。素敵な時間と貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



■熟議「次年度のCS へ向けて、子どもたちの成長と地域の願い」

コミュニティ・スクールが始まり3年目、子どもたちがどう成長したか、またどう成長してほしいか、そして地域の課題や願いはどのようなものかについて意見交流を行いました。

トラピストライトアップの活動で感じていることとして、年々落ち着いて活動できるようになっているとのことでした。歩くコースに滑りやすい所もあったが安全に歩いていて、そういった部分でも成長を感じたということでした。年1回のライトアップのことで鮮明に覚えている児童生徒もいるので、このような活動を続けていくと良いと思うという御意見や、北斗市の職員の方が来られると、喜んで抱き付く児童生徒もいたので、地域の行事への参加を通して人との関わりをもつことができ大事なことだと思ふといった感想もありました。「地域の方との関わりを一つ一つ積み重ねていくことが、
「誰かのために。」といったことにつながるのでは」、「地域清掃や海浜清掃も一度経験して、そこから積み重ねると考える力も伸びていくのでは」、ということを確認しました。地域の課題や願いとしては、高齢世帯が多くなっていること、毎年世帯数も減少しているのも、運動会を始め、文化祭やもちつき大会などの地域行事におしま学園分校の児童生徒が参加してくれることはとても盛り上がり、地域の人たちも喜んでいるという御意見がありました。また、地域事情として、地元の児童生徒が少なく、地元の学校は町内会があって学校行事が出来ている状況であるため、おしま学園分校も一緒に活気のある町づくりへ向けて取り組んでほしいといった御要望や、北斗市の端にある地理的に不利な環境にあるため、タブレット端末を活用して他の学校の児童生徒と触れ合ったり、英語に取り組ませたりしたいという話もあったので、次年度是非取り組んでほしいといったありがたいお話もありました。委員の皆様から頂いた御意見を今後の教育活動に生かして参ります。



今回の学校運営協議会では、事務局の他に、「Withプロジェクト」の各担当教員も参加し、参加できない教職員は職員室とオンラインでつなぎ様子を参観しました。これからも、多くの教職員がコミュニティ・スクールについて考え、共に参加・交流ができるよう工夫をしていきたいと考えています。年末のお忙しい中、学校運営協議会へ御出席いただきありがとうございました。

次回は令和7年2月19日(水)に、次年度の学校経営方針について御意見を頂く予定です。七飯養護学校本校部会と合同の開催となります。会場は、北斗市総合文化センターかなでーとなっております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクールや学校と地域の連携・協働活動についての御質問や御意見等は、CS 担当 工藤(0138-75-2717)までお願いいたします。